

【別紙4】

表1 明治38(1905)年における竹島の密漁者(注)とアシカ捕獲数

番号	組名	人名	渡航月日	人夫(人)	内訳		猟艇数(艘・隻)	捕獲数(頭)
					日本人	韓国人		
1	久見村組	橋岡友次郎外10名	3月30日	6	6	0	1艘	228
2	岩崎組	山口県人、岩崎某	4月7日	10	3	7	2艘	200余
3	飯美村組	飯美村某外2名	4月11日	7	7	0	2隻	350
4	井口組	井口龍太・永海寛市組合	4月12日	12	12	0	2隻	300
5	脇田組	宇賀 脇田庄太郎	4月14日	9	3	6	2艘	200余
6	浦郷組	浦郷村門某外2名	4月14日	10	7	3	2艘	200余
7	下西組	下西村某、西町、石井某組合	4月18日	8	8	0	2艘	200余
8	赤崎組	鳥取県赤崎 錢本某等	6月4日	8	8	0	2隻	50
		合計		70	54	16	17隻	1800

出典:『竹島関係資料集 第二集 島根県行政文書一』所収「竹島海驢実況覚書」

(注)「密漁者」とは島根県知事から漁業許可を受けていない組(グループ)を指す。